

# 国際政治

159

## グローバル化の中のアフリカ

日本国際政治学会編

序章 グローバル化の中のアフリカ	遠藤 貢
多民族国家における言語と国家形成	小倉 充夫
ナイジェリアにおける「軍の中立性」と「法の支配」	戸田 真紀子
コンゴ東部紛争の新局面	武内 進一
北部ウガンダ紛争における「下からの平和」	杉本 明子
「混沌圏」の秩序	阪本 拓人
アフリカにおけるリージョナリゼーションの展開	中山 裕美
アフリカにおける地方分権化と選挙	岩田 拓夫
フランスの新たな対アフリカ政策	片岡 貞治
<hr/>	
イラク戦後移行期のアラブ諸国とイラクの冷たい関係	吉岡 明子
中国の経済安全保障	長谷川 将規
<hr/>	
<書評論文>	
ヨーロッパと冷戦史 一九四五—一九五五年	清水 聡
<hr/>	
<書評>	
福永文夫著 『太平正芳』	中島 琢磨
酒井一臣著 『近代日本外交とアジア太平洋秩序』	飯森 明子
飯笹佐代子著 『シティズンシップと多文化国家』	大森 栄美
小倉充夫著 『南部アフリカ社会の百年』	牧野 久美子
ラリー・ダイヤモンド著 『民主主義の精神』	岩崎 正洋
金斗昇著 『池田勇人政権の対外政策と日韓交渉』	木宮 正史

2010年2月刊